

呉市議会だより

チーム議会



ピンチをチャンスに
新しい生活様式

【特集】

新型コロナウイルス
感染症関連補正予算



特集 新型コロナウイルス感染症対策関連 一般会計補正

予算



新型コロナウイルス感染症対策関連の補正予算
総額 266億 7,458万3千円

5月臨時会、6月定例会、7月臨時会で、主に新型コロナウイルス感染症対策予算を可決しました。今回の特集では、5月と7月の臨時会で開催された会の審査の一部を紹介します。

※ P11 には、6月定例会における新型コロナウイルス感染症対策関連補正予算(総額:2億771万円)

症にかかる補正
た予算特別委員

の審査の一部を掲載。



5月臨時会の様子

5月臨時会 総額：252億8,212万3千円

特別定額給付金と子育て世帯臨時特別給付金等にかかる緊急実施分 225億9,600万円を承認し、
呉市独自の支援策等にかかる補正予算 26億8,612万3千円(予備費1億円を含む)を可決。

感染拡大の防止

1億623万1千円

- ・医療機関等に対する感染拡大防止対策
- ・PCR検査体制の強化等
- ・救急活動における資器材の整備 など

事業者への支援

12億8,975万円

- ・小規模企業者応援給付金
- ・社労士等への依頼費用への補助金
- ・ビジネスモデル転換支援補助金 など

生活に係る支援

4億2,419万2千円

- ・子育て世帯への応援給付金
- ・ひとり親世帯への応援給付金
- ・高齢者等に対する見守り支援 など

ICT 教育環境整備の加速化

7億6,595万円

- ・小中学校へのタブレット等整備
- ・情報通信基盤整備助成事業
(対象地区に郷原の一部を追加)

こんな議論が出ました！

PCR検査体制強化の効果

Q 呉市地域外来検査センターの設置で1日最大50件の採取が可能とのことですが、第2波を迎えた時にこの件数で対応できるのですか。

A 第2波、第3波がどの時期にどのような規模で発生するかを予測することは非常に困難です。しかし、県内のこれまでの発生と検査の状況から、できるだけ早い時期に陽性の方を発見し、入院や宿泊施設での療養等に結びつけることによって外部との接触を減らし、感染拡大の防止を図ることで、1日20件から50件の検体採取で対応できればと考えています。

小中学校へのタブレット等早期整備への対応

Q タブレットの1人1台普及と通信環境の整備を前倒しで進める一方、使いこなすための職員配置や計画等はどのようになっていますか。

A 当初予定よりも早く整備を進めますが、支障をきたすことがないように、タブレットの基本的な操作はもちろん、アカウント管理や情報モラルの研修等を今計画しています。また、教育委員会では、平成30年度からモデル校を設けており、そこにはタブレットの活用を推進できるタブレット推進教員を配置しています。この推進教員による市全体への普及も考えています。

7月臨時会 総額：11億8,475万円

感染拡大の防止

1億4,370万円

- ・公共施設等における感染拡大防止対策
- ・消防団における感染拡大防止対策
- ・感染症患者移送車の導入

事業者への支援

3億2,201万5千円

- ・障害福祉・介護サービス継続支援事業
- ・新型コロナウイルス感染症対策取組事業者支援給付金
- ・農漁業者経営継続支援事業 など

生活に係る支援

1億1,173万5千円

- ・新生児応援給付金
- ・産前・産後支援の拡充
- ・くれトレ事業 など

ICT 環境整備の加速化

6億730万円

- ・情報通信基盤整備助成事業
(対象地区を市内全域に拡大)

事業者の自助努力に対する給付金

Q 自主的に予防対策を講じる事業者に支援金を給付する「新型コロナウイルス感染症対策取組事業者支援給付金」の対象となる業種や条件等がありますか。

A 対象は、日常的に三密が起りやすい飲食店をはじめ、日々多くの人と接する小売店など、対人サービスを行う業種を考えています。なお、広島県が発行する「新型コロナウイルス感染症対策取組宣言店」の宣言書を受けると、事業者が自主的に予防策を実施していることが条件とされています。



情報通信基盤整備助成事業の対象地域拡大

Q 光回線の整備対象地域が市内全域となり、計画期間も短くなりましたが、具体的にどの地域から整備を進めていくのですか。

A 下蒲刈と郷原の一部は、今年度中での整備を予定しており、来年度末までに市内全域を完了する計画です。また、複数地域で並行して整備を進めることもできるものと考えます。なお、豊浜・豊地域については、この整備の中でケーブルテレビから光回線を利用したテレビ視聴方法に切り替える事業がありますので、この地域は優先的に実施することを考えています。



代表質問

議会ホームページでは、代表質問と個人質問の全ての内容を動画で視聴できます。
下記QRコードを読み取っていただくと簡単に動画サイトに接続できます。



問 これまでの取り組みと今後の方向性
新型コロナウイルス感染症に対するこれまでの対策や今後の取り組み、経済再生に向けた施策をどのように考えていますか。



呉市が展開する支援策

答 市民の皆様、市民の皆さんに三密を避けること、手洗いやうがい、マスク着用など新しい生活様式の徹底を呼びかけるとともに、第2波への備えとして、PCR検査や抗原検査を迅速に実施できる体制を整えているところです。また、大きな影響を受けている生活者や事業者に対し、国の支援に加え、市独自の支援策として、子育て世帯やひとり親世帯への応援給付金、1事業者当たり10万円の応援給付金や新たな産業にチャ

議員・影響を受けた方に支援が行き渡ることが最優先課題
市・市民の命と暮らしを守る効果的な支援を行う

新型コロナウイルス感染症対策

公明党呉市議会議員団
檜垣美良議員



新型コロナウイルス感染症対策関連 呉市議会のうごき

新型コロナウイルス感染症対策のため、呉市議会も財源確保に協力

- ① 6月期末手当を20%減額（議長は24%）
- ② 今年度の行政視察費を全額削減
- ③ 今年度の政務活動費を50%減額



約3,200万円の財源を確保

臨時会と定例会にて感染予防対策等を実施



密を回避して臨む議会

- ・議員を2グループに分けた入替制、傍聴自粛の呼びかけ、席の十分な間隔確保により、議場の密を回避
- ・議案質疑を取りやめ、6月定例会では1日2委員会の実施、一般質問の発言時間を通常の半分にするなど、議員間の接触の機会を減らす
- ・マスクの着用、入室時の消毒を徹底、休憩時等の席の消毒

議会トピックス

副議長に岩原昇議員が就任

6月15日の本会議で、岩原昇議員が副議長に就任しました。「副議長として議長を補佐し、呉市議会発展のために努力します。呉市の現状は、2年前の豪雨災害からの復興、日本製鉄瀬戸内製鉄所呉地区の全設備休止に伴うさまざまな課題、新型コロナウイルス感染症の対応と、多くの課題が山積しています。これらを議員の皆様と一緒に丁寧に対応し、市民の皆様の福祉の向上に努めたい。」と決意を新たにされました。



副議長就任時のあいさつ

監査委員に井手畑隆政議員が就任

6月22日の本会議で、井手畑隆政議員が監査委員に就任しました。



土井正純議員に対する辞職勧告決議を可決

7月10日の臨時会で、土井正純議員に対する辞職勧告決議を全会一致で可決しました。

コロナ禍における経済対策

市民フォーラム
光宗等議員



議員…経済への影響の長期化を想定し対策強化を市…経済復活を目指して適切に施策を打っていく

問 呉市の経済対策の方針

新型コロナウイルス感染症により、市内の医療機関等を含むさまざまな業種において、経済への厳しい状況が続くものと想定されるため、感染拡大防止を行いながら、景気を刺激する対策が重要だと考えます。市のコロナ禍における経済対策の方針はどのようなになっていますか。

答

自粛要請等により経営に大きな影響を受け、苦しんでいる事業者の方々が多くおられます。呉市独自策として、小規模企業者応援給付金やビジネスモデル転換支援補助金、クラウドファンディング活用応援プロジェクト等、事業者の皆様を応援する各種支援制度を設けています。また、制度を活用していただけるよう、相談体制や広報活動を強化しています。引き続き、事業継続と雇用の維持が図られるよう、適時適切に施策を実施します。

新型コロナウイルス感染症を見据えた市の考え

誠志会
定森健次朗議員



議員…西日本豪雨から2年を迎えた市の考えは？市…市民が安心できるように呉市の未来に向けて挑戦する

問 今後の市政の進め方

事業活動や外出の自粛による売り上げの減少などにより、多くの事業者に大きな影響が出ており、呉市にとっては「平成30年7月豪雨」、「日本製鉄瀬戸内製鉄所呉地区の全面休止発表」、「新型コロナウイルス感染症」の三重苦になっていると考えます。これらの問題に対しどのような立ち向かい、市政を進めていけるのですか。

答

新型コロナウイルス感染症や日本製鉄の高炉等の休止発表を乗り越えて、新たにチャレンジする事業者を応援するため、呉市の独自策として、助成制度を創設したところです。多様な中小企業、小規模事業者が自助努力と創意工夫により繁栄し、呉の産業が厚長大な産業だけに頼らない、強靱なものとなるよう努めます。

問 新しい様式の避難

ソーシャルディスタンスを保

つ観点から、避難所を増やす考えはありますか。また、在宅や知人宅等に避難した場合、支援はどのように考えられていますか。

答

現在は、75カ所の第1開設避難所を市が開設しますが、通常避難所に使う部屋だけでなく、可能な限り多くの部屋を避難所に利用し、スペースの確保に努めます。さらに、各地域に於いて市が第2開設避難所を開設し、自治会等が開設する地域開設避難所等の開設を呼びかけます。避難勧告等が解除後、避難所以外に避難されている場合は、自治会等と協力して可能な限りの支援を行います。



検温と消毒で安全な避難所に

市の将来を見据えた産業施策

仁友会
片岡慶行議員



議員…厳しい状況にある呉市の産業をどのように導くのか？市…産業構造の転換と中小企業の振興に注力する

問 産業振興の方向性

一昨年の豪雨災害、日本製鉄瀬戸内製鉄所呉地区全面休止の方針発表、そして新型コロナウイルス感染症の蔓延による経済の停滞など、呉市の産業を取り巻く環境は非常に厳しい状況にあります。今後の産業をどのように牽引していくのか、方向性や指針を示してください。

答

日本製鉄の合理化計画による雇用問題に対しては、転職希望者への支援策とともに、事業転換や販路拡大に向け新たなチャレンジをする事業者を応援していきます。今後は、産業構造の転換と中小企業・小規模事業の振興が非常に重要です。自助努力や創意工夫による



転職や新たな挑戦に支援を

問 水道事業の広域連携

広島県の水道事業の広域連携に参加するかどうかの意向を示す期限が迫る中、市の判断基準と時期をどのように考えているのですか。

答

広島県から広域連携の推進方針が示される予定であり、これを基に令和2年度末までに参加の可否を判断します。呉市の水道は100年を超える歴史のある重要な財産であり、生活に直結したインフラです。将来にわたって維持できるように、慎重に検討を行っています。



生活を支える大切な水道

農業・農地・農村への今後の対策

同志会
林田浩秋議員



議員…農業・農地・農村の役割と今後の施策は？市…農家の生きがいづくりと地域の活性化に取り組む

問 農業・農地・農村の施策

農業の振興なくして農地や農村を維持することはできません。農業の衰退に歯止めをかけなければ、集落はいずれ限界集落となり、廃集落となります。農業・農地・農村を守ることは、災害から人命と財産を守ることにつながると考えており、農業施策を進めていく上では、これらを一体的に捉え施策を実施していくべきと考えます。そこで、市は農業・農地・農村の役割と、今後の農業・農地・農村を守るための施策展開をどのように考えていますか。

答

農業・農地・農村は、健康的な生活のために不可欠なものであり、農業で他の産業に負けない所得や職業としての誇り、喜びを持てることが重要です。さらには、高い付加価値を生むことにより移住者や観光客を呼び込むなど、市の所得の源泉として一番大きな可能性を持つ産業と考えています。そのため、



重要な役割を担う農業

個人質問



市負担不明での呉駅前開発は危険
谷本誠一議員

議員：市の負担額を示すべきでは？
市・・・事業規模が未確定のため試算不可

再開発ビルに公共施設は不要

旧そごう跡地に複合ビルを建設した場合、計画にあるアーバンデザインセンターは公共施設のため、地上権購入費に加え、人件費や維持管理費は半永久的に市負担です。未代まで後悔を残す施策になりませんか？

答
アーバンデザインセンターは、単なる事務所機能だけでなく、平時にはワークショップの開催や図書閲覧等で市民が憩い集える場所として、災害時には帰宅困難者の受け入れや情報発信拠点として、多様で複合的な活用を目指しており、必要な機能と考えています。

問 広域バスに補助金を投じるのか

呉駅前整備に併せて広域間バスを走らせても、呉広島空港線と同様、市が赤字分を補填することになりませんか？

答
民間事業者の参入を想定しており、バス路線の収支補填等は考えていません。

旧そごう跡地の活用方針
沖田範彦議員

議員：旧そごうの建物を再利用する考えはないのか？
市・・・新たに複合施設を建設することが現実的

問 旧そごうの建物の解体方針

市の方針は、建物を残し再利用することになっていませんが、厳しい経済情勢下でも、このまま計画を進めるのですか？

答
そごう・西武が、建物を利用して商業活動を行う事業者を4年以上探されても、手を挙げる業者はいませんでした。また、設備更新に相当額の投資が必要のため、新たに複合施設を建設することが現実的と考えます。

問 人口減少に対する取り組み

首都圏にいる人を市の特別職員として3年間の収入を保証して採用し、農水産業等の担い手としてはどうですか？

答
担い手となる方を呼び込む重要性は認識していますが、地域への定着には、専門的技術を習得した上での生産基盤である農地の確保等、解決すべき課題があり、公務員としての雇用は難しいと考えます。

学校教育における新型コロナウイルス感染症対策
奥田和夫議員

議員：無理なく学習の遅れを取り戻す対応を
市・・・本年度内の完了を第一と考える

問 無理な授業時間による学校疲れ

国は、最終学年以外は2〜3年を見通して無理なく学習を取り戻せるよう特例を設けていますが、阿賀小学校の通信には、7時間授業や授業の進め方により、8月末までに当初予定に戻そうとするとありました。国の方針と異なっていませんか？

答
国は、長期休業期間の見直しや時間割編成の工夫等を行うも、本年度中に終わられない場合の特例的対応として、次年度以降を見通した教育課程編成が可能としていますので、市は本年度内の完了が第一と考えています。

問 安心できる居場所づくり

国の衛生管理マニュアルには、人との間隔は最低1mとありますが、何か対策を行っていますか？

答
大きな教室の活用や机の配置の工夫、十分な換気、マスク着用等により、三密の回避に努めています。

妊産婦への新型コロナウイルス感染症対策
山上文恵議員

議員：里帰り出産する妊婦への支援策は？
市・・・国の事業の導入に向け準備している

問 健康に産するための支援策

自粛解除により、今なら里帰り出産が可能です。今後他都市との行き来が広がれば、またいつ発症者が出るか予断を許さない状況になるのではないかと考えます。妊婦の方々の生活に対する支援をどのように考えていますか？

答
里帰り出産で帰省される妊婦への支援策として、現在、県が分娩前のPCR検査費用の補助や感染した妊産婦の退院後の支援等を検討しています。市としては、今後の円滑な導入のため、県と連携して制度の周知に努めていきます。

また、新型コロナウイルス感染症に限らず、妊産婦はさまざまな不安を感じやすいので、一人で抱え込まないよう、保健所や産婦人科、助産所等で相談を受けています。

まちの課題解決に 議会の力を 所管事務調査報告

まちの課題を”議会として”調査・研究し、解決策を模索する取り組み「所管事務調査」。今回は、6月定例会で報告した主な調査内容を紹介します。
※民生委員会では「障害者の自立支援について」の調査を継続中。

公共施設の利活用 総務委員会

調査項目選定のポイント

- ・ 将来にわたり改修・更新費用が不足する見込みであり、人口減少社会にあって適切な施設数であるかを確認する必要がある。
- ・ 令和10年度には築30年以上となる建物が全体の75%を超える見込みであり、利用しにくく市民のニーズに合っていないと考えられる。

議会からの提言！

- ① 施設の集約化、複合化等を考えるに当たっては、民間企業のノウハウの取り入れを視野に含めるとともに、必ず市民の意見を直接聞く機会を設け、求められている公共施設像を明確にして質の向上に努めること。
- ② 関係部署が横断的に考えることのできる組織体制をつくる議論を深めるとともに、建築技師等の専門的知識を有する職員の配置を検討すること。
- ③ 全施設の利用率や稼働率等の分析を細かく行い、統廃合も視野に入れた適切な施設数を検討すること。

小学校・中学校の給食 文教企業委員会

調査項目選定のポイント

- ・ 市の学校給食調理施設は、多くの施設が老朽化や学校給食衛生管理基準への対応が課題となっている。
- ・ 中学校の給食においては、旧市内の中学校で実施されているデリバリー給食の喫食率低下も課題となっている。

議会からの提言！

- 次に掲げる事項を考慮し、検討委員会を設置して課題を総合的に検討すること。
- ① 経費、工期、将来の子供の人口推計などを基に、現在の給食施設の改修、中学校の給食設備の整備、共同調理場、親子方式など、今後の呉市を見据えた施設整備を検討すること。
 - ② 現在、空調設備などが整っていない給食施設については、適切な処置を早急に講じること。
 - ③ 検討期間は、デリバリー給食の委託期間を考慮すること。また、委託業者の運営に支障が出ないようデリバリー給食の喫食率維持に努めること。

空き家・空き店舗の活用 産業建設委員会

調査項目選定のポイント

- ・ 市街地では、商業の活性化にぎわいの創出に向けた空き店舗の有効活用が必要であり、島しょ部地域では、商店の廃業などによる市民生活への影響を最小限に食い止める必要がある。
- ・ 本市では、空き家や空き店舗等の遊休不動産を新しく再生・活用するリノベーションまちづくり事業に取り組んでいる。

議会からの提言！

- ① 部局間の連携や専門の職員の配置が必要となるので、長期的な視点で職員体制を整備するべきである。
- ② リノベーションまちづくりのエリアを限定し、公共と民間の遊休資産の活用を併せて行うことにより、エリア価値を一層高めていくことが重要である。
- ③ 地域からの空き家・空き店舗の情報をデータベース化し、市内外の起業を考えている人に発信することで、まちづくりに意欲的な事業者を広く募るべきである。

6月定例会 議案審議

呉市で決まった35件

会期6月15日～6月22日

市長提出議案	29件*
議長提出議案	2件
委員会提出議案	1件
(呉市議会会議規則の一部改正案)	
決議	1件
(永年勤続議員に対する感謝決議)	
選挙	2件
(副議長)	
計 35件	
*補正予算案(総額：2億771万円)1件を含む	

全ての議案名と結果は呉市議会ホームページ
↓議員別賛否を御覧ください。



この中から3つをしてみよう

Pick up

〈議第77号〉 物品の取得案

Pick up 1

呉市生活バス車両
(中型ノンステップバス)を1台購入

呉市生活バス運行事業で使用するため、バス車両を購入します。
購入金額 1842万6420円

こんな質問が出ました

Q 今回購入する車両は、どこの路線で使う予定ですか。

A 納車時に、路線全体の車両状況を見て判断したいと考えています。

Q 車両の所有が呉市の場合と業者の場合とで、経費において不公平なところはありますか。

A 生活バスの運行にかかる燃料費や人件費、車検代、保険料等は、所有がどちらの場合も、市の運行負担金(赤字補填)を算定する際に、経費に計上します。また、業者が所有する場合の車両代も、減価却費として経費に計上しますので、不公平はないものと考えています。



中型ノンステップバス

〈議第78号〉 令和2年度呉市一般会計補正予算案

Pick up 2

抗原検査を実施するために必要な検査
キットを購入

市内でクラスターが発生した場合などに、早期に陽性者を
認知できる抗原検査を導入します。

補正金額 180万円

こんな質問が出ました

Q 呉市の役割をどのように考えているのですか。

A 早期に感染者の状況を把握し、クラスター等の発生を早期に
抑え込むことを重点的に考えています。

Q 抗原検査とPCR検査との併用について、具体的な運用を教
えてください。

A 抗原検査は無症状の人には対応しな
いとなっており、医師による感染の
疑いがある人に対して使用できるも
ので、30分以内に結果が出るという
特徴があります。一方、PCR検査
は時間がかかるため、クラスターの
発生状況等に応じて使い分けていく
必要があります。



抗原検査で早期に判別

〈議第78号〉 令和2年度呉市一般会計補正予算案

Pick up 3

水路・ため池・農地の災害復旧事業を
進めるための委託費を計上

安浦町日之浦地区の災害復旧を進めるため、
県に事業を委託します。

補正金額 3035万円

こんな質問が出ました

Q なぜ、県に委託する地区として安浦の
日之浦が選ばれたのですか。

A 広島県と委託する地区の協議を重ねて
きましたが、使用者との調整等が順調
にいけば来年度に整備が行われる予定
の県営圃場が、本事業の対象地域と隣
接しているため、工事管理や地域の調
整等の負担が少ないことから、日之浦
に決まりました。



災害復旧を進める日之浦地区

Q 災害復旧事業の今後の見通しはどのようになっていますか。

A 今年度再査定を行う案件は、残り60件で、再査定を終え次第、
順次工事発注を行う予定です。

議会図書室の取り組みが日本計画行政学会計画賞優秀賞を受賞！

2月21日に行われた第18回日本計画行政学会計画賞*最終審査会において、呉市議会図書室の取り組みが優秀賞を受賞しました。

『政策づくりの“知的拠点”を目指して－呉市議会における議会図書室の機能強化に向けた取り組み－』と題して発表し、これまでの取り組みや議会図書室のレファレンスが政策づくりにつながった事例が評価されました。

*日本計画行政学会が環境問題、長寿化、情報化など新たな社会ニーズに応える革新的で先導的な計画を発掘し、これを表彰することを目的として1995年度に創設されたもの。



議会図書室



記念の表彰状と盾

次回 9 月定例会の予定

議会を見る

議会を聴く

日	月	火	水	木	金	土
8/23	24	25	26	27	28	29
	総務委員会	民生委員会	文教企業委員会	産業建設委員会	特別委員会	
30	31	9/1	2	3	4	5
(告示日)						
6	7	8	9	10	11	12
	本会議	本会議	本会議	本会議	総務委員会	
13	14	15	16	17	18	19
	民生委員会	文教企業委員会	産業建設委員会	予算特別委員会	本会議	
20	21	22	23	24	25	26
(敬老の日)	(秋分の日)	決算特別委員会	決算特別委員会	決算特別委員会		
27	28	29	30	10/1	2	3
	決算特別委員会	決算特別委員会	決算特別委員会	本会議		

本会議・常任委員会・特別委員会・議会協議会の模様を、インターネットで生中継・録画配信しています。また、本庁舎1階のテレビで生中継もしています。

本会議や委員会等は公開していますが、新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、インターネット中継の利用にご協力ください。

議会を読む

議会を調べる

呉市議会だより「チーム議会くれ」は、2月、5月、8月、11月に発行します。
わかりやすく議会の活動を知ることができます。

呉市議会ホームページには、詳しい議会情報が満載です。
また、議会の日常を伝える呉市議会事務局 Facebook も開設しています。

会議は通常10時開会です。

*新型コロナウイルス感染拡大の影響等により、予定は大幅に変更となる場合があります。

スマホで読める! デジタルブック配信!

カタログ
ポケット

無料

FREE APP

▲このアイコンが目印

呉市議会ホームページ
<https://www.city.kure.lg.jp/site/gikai/>

呉市議会事務局 Facebook

編集後記

私たちは「目標」があるから前を向き努力し続けることができます。市の基本的な目標は長期総合計画であり、6月議会では次期呉市長期総合計画策定の考え方が行政報告されました。

豪雨災害、大企業の撤退発表、新型コロナウイルス感染症対応など産業や市民生活に大きな影響を及ぼす事案が続く、呉は今大きな転換期を迎えています。一方呉市には、ものづくり技術の伝統、充実した医療環境、瀬戸内の自然環境など多くの地域資源があります。これらを生かし、未来に継承できるまちを創り上げるには、呉市の「目指すべき姿」を明確に定め、共有し、具体化していくことが必要です。チーム議会くれも一丸となって、未来に継承できるまちづくりに取り組みたいと思います。

広報委員会委員長 井手畑隆政